

社団法人 全日本学生柔道連盟だより

第2号 1997年12月1日発行 編集・発行 球類担当理事部会

◆第4回通常総会・第4回理事会を開催……11月1日

次期役員の選任方法などを決める

全日本学生女子柔道大会(第6回)の前日にあたる11月1日(土)午後、大阪府立体育会館会議室において第4回理事会、及び第4回通常総会がそれぞれ開かれた。現在の役員の任期は来年3月31日までであり、今回が任期中における最後の通常会議であった。議案には次期役員(理事・監事)の選任方法が挙げられ、理事会ではこれまでに執行部会議(副会長、常務理事、事務局長、競技・組織・財務担当主任)、及び、臨時理事会で討議してきた案を承認し、総会に理事会案として提案し可決された(別表参照)。これから、役員推薦の手続きを行い、3月に臨時理事会を開いて審議し、4月に臨時総会を開催して承認を受ける予定である。今回の理事会、総会では、この他に平成9年度上半期事業報告・収支決算等、平成10年度事業計画・収支予算などを審議、了承した。

なお、本年度の会議は次のとおり開催された。

- | | |
|----------|--------------------------|
| (1)通常総会 | 第3回 6月20日(金) 東京・文部省 |
| | 第4回 11月1日(土) 大阪府立体育会館 |
| (2)理事会 | 第3回 4月28日(月) 東京・文部省 |
| | 第4回 11月1日(土) 大阪府立体育会館 |
| (3)臨時理事会 | 第3回 6月21日(金) (財)日本武道館会議室 |
| | 第4回 10月3日(金) 東京・文部省 |



第4回理事会(左)大阪府立体育会館

(役員選任方法について)

①理事

北海道	東北	関東	北信越	東海	中国四国	関西	九州	各地域連盟から推薦された者		当選候補者 の内訳	合計
								北海道	東北	関東	
1	1	2	1	4	1	4	1	1	1	4	20

②監事

地区連盟からの推薦者	当選候補者		合計
	東北	関東	
東北	3	2	5

◆平成9年度海外研修

研修先はフランス・マルセイユ

吉島 敦司長、各地区学連から組合20名の学生で

本年度の海外研修は、1998年3月10日から21日の期間、フランス・マルセイユを研修先として実施される。今回は、南フランス・マルセイユ柔道連盟からの招待状を受けて決定の運びになり、団長には吉島敦氏(本連盟理事)、副団長に下田哲徳氏(杏林大学教授)、監督に平野亮策氏(大阪体育大学教授)、コーチに日置暢年氏(滋賀大学教員)、及び学生団員として下記の20名(うち女性3名)が派遣されることになった。マルセイユは地中海に面した港湾都市でフランス最大の貿易港として有名な地である。

(学生団員)

佐藤文彦(道都大)、秋山謙信(秋田経済法科大)、中村和裕(国際武道大)、野瀬英豪(埼玉大)、佐藤哲治(関東学園大)、川下裕一(法政大)、井上剛(中央大)、星野大士(東京農業大)、五島孝有(早稲田大)、佐藤裕美子(東京学芸大)、尾山康幸(金沢大)、鈴木三千作(中京大)、森谷規(大阪体育大)、八幡社平(近畿大)、田嶋聰(大阪工業大)、各務耕司(同志社大)、高 恵(立命館大)、北垣好貴(鳥取大)、陣内一美(福岡教育大)、加隈基嗣(福岡教育大)

以上20名

正会員数(地区学生柔道連盟別・1997年11月1日現在)

北海道	東北	関東	東京	東海	北信越	関西	中国四国	九州	合計
35	26	40	54	33	19	50	29	36	322